



事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 千葉県 】

1 実践テーマ	【 II IV 】
2 実施対象者	学 校 名 成田市立久住中学校 対象学年 全校 人 数 106人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (英語、総合的な学習の時間) ② 行事名 (文化祭) ③ その他 (部活動) (2) 地域における活動 ① イベント名 (敬老会) ② その他 (国際交流ボランティア)
4 目 標 (ねらい)	II ボランティア精神と温かいおもてなしの気持ちを育てる活動 IV ①自国と他国の伝統文化について学習し理解を深め、学んだことを表現する。 ②佐原囃子の歴史や演奏方法を学び演奏発表や言葉で、その良さを表現する。 ③外国人に地元の伝統や道案内ができるよう、小学生との交流を図りながら英語力の向上に努める。
5 取組内容	<p>II【花いっぱい活動】 学校周囲の歩道沿いに、生徒全員で花の苗を植え、世話をする活動を通し本校を訪れる方や学校の周りで生活する周辺住民の方々の気持ちを思いやる温かな心を育み、おもてなしの意味を考える学習を行った。</p> <p>IV①【空港でインタビュー】 成田空港国際線出発ロビーを訪れ、帰国する外国人に日本の印象を尋ねる活動を通してコミュニケーション能力と相互理解の向上を図った。</p> <p>IV②【伝承芸能発表会】 総合的な学習の時間に「佐原囃子」の歴史を調べ演奏方法を学び、文化祭と敬老会で発表する学習を通して、自らもその伝承に関わることの大切さを理解し、表現し伝えていく姿勢を育んだ。さらに活動の質を高めるため、我孫子市立布佐中学校の総合的</p>



	<p>学習の時間に行っている「お囃子」と香取市立佐原中学校の部活動「郷土芸能部」の練習・運営の視察を行った。</p> <p>IV③【国際交流学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成田ユネスコ主催の国際交流ボランティアの活動に参加し、日本の伝統衣装や作法について説明することや体験した感想をインタビューし相手の気持ちを感じ取った。 英語科の授業の一環で学区の小学校低学年の国際交流学習を、中学校1年生がサポートする活動を行った。ゲストティーチャーが買い物に来た外国人役をし、児童が自己紹介をして買い物を助けるという、場に合った英会話をする力をつける学習であった。相手の意図をくみ取って困っている外国人や児童を助ける活動は実践テーマⅡの「おもてなし」の心にも通じていた。 	
<p>6 主な成果</p>	<p>オリンピック・パラリンピックを活用することで、世界に目を向け他の国の特長や日本の長所に気づく機会になっている。また、相手の思いや意図を感じ取り、どう行動するかを考える「おもてなし」の気持ちを養うことは、生徒たちの生き方をより豊かなものにする学びだと感じた。</p> <p>【IV①生徒の感想】「話しかける時にとても勇気がいりましたが、日本が好きな人がたくさんいたり、日本語を習っている人もいたりしました。折り紙を作っていってお礼に渡したら、とても喜んでくれました。今回の経験を生かして、日本を訪れる海外の方々に明るく話しかけたいと思います。」</p>	
<p>7 実践において工夫した点</p>	<p>Ⅱ【花いっぱい活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人が役割を担っていることを体感できるように、移植作業の範囲を学級毎に分担した。また、毎日の水やりも交代で行い成果を視覚化するようにした。 <p>IV①【空港でインタビュー】 ③【国際交流学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 質問内容や予想される答えを事前に練習し行った。 <p>IV②【伝承芸能発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部人材による演奏方法の指導を2回行った。 	
<p>8 主な課題等</p>	<p>IV①【空港でインタビュー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実際の会話では想定外の答えや相手からの質問があったので、生徒の対応する力を育てると共に、その場でサポートできる英会話が堪能な大人の人数を増やす必要がある。 	
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>今年度の実践を継続し、生徒の「おもてなし」の気持ちや「グローバル」な視点を持って行動できる力をさらに育んでいけるよう、学習活動の見直しに努める。</p>	